



平成29年度 コンテナ貨物集貨支援事業 説明会

横浜川崎国際港湾株式会社

平成29年3月24日

目次

- 1 これまでの取り組み
- 2 平成29年度コンテナ貨物集貨支援事業概要
- 3 申請・実施の流れ
- 4 問い合わせ先

これまでの取り組み

これまでの取り組み



平成28年 1月12日 横浜川崎国際港湾株式会社 設立

同 3月 4日 京浜港で唯一の港湾運営会社として指定

同 3月25日 国出資により特定港湾運営会社へ移行

同 4月 1日 国際戦略港湾競争力強化対策事業補助金を活用した、コンテナ貨物集貨支援事業を本格実施

平成28年度コンテナ貨物集貨支援事業メニュー



事業名	事業分類	対象事業
個別提案型集貨支援事業	広域集貨促進事業	新規利用貨物、他港からの転換貨物
	国際フィーダー等利用促進事業	物流ネットワークを強化する事業
航路拡充支援事業	新規航路誘致事業	国際基幹航路等の新規開設・追加寄港
	航路サービス拡充促進事業	国際基幹航路等に投入する船舶の大型化

当事業を活用した事例

広域集貨促進事業

- ・ 横浜港近郊に倉庫を新設し、貨物量を増加
- ・ 釜山港を經由して東北地方へ輸入していた貨物を横浜港経由に切り替え
- ・ 物流施設建設に伴い、国内他港を利用して輸入していた貨物を横浜港へ集約

国際フィーダー等利用促進事業

- ・ 苫小牧港・仙台港・八戸港と横浜港を結ぶ内航船の増便
- ・ 神戸港・門司港・博多港と横浜港を結ぶ内航航路の投入船舶大型化

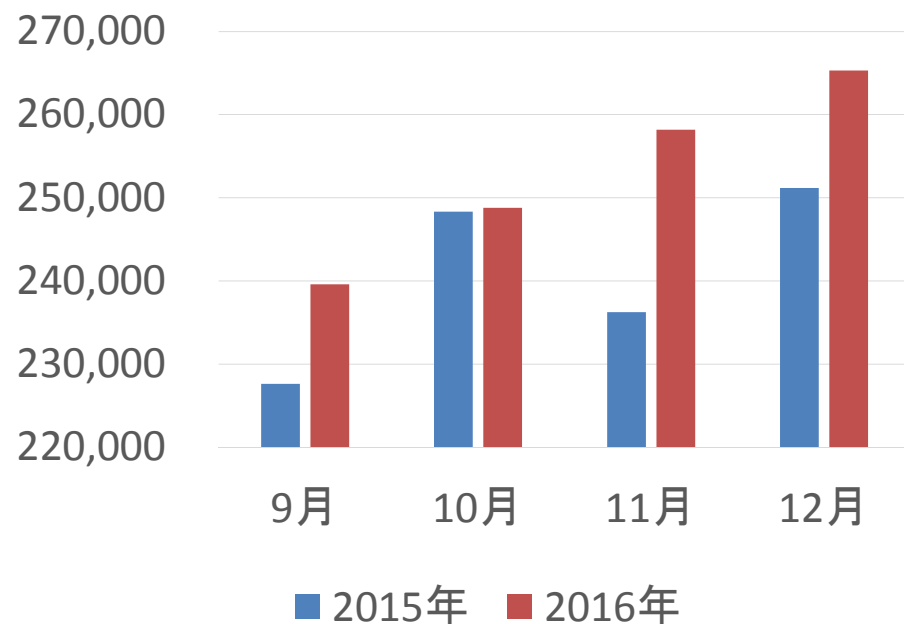
新規航路等誘致事業

- ・ 横浜港へ新たに寄港する南米航路

横浜・川崎港コンテナ取扱量比較(2015年・2016年)

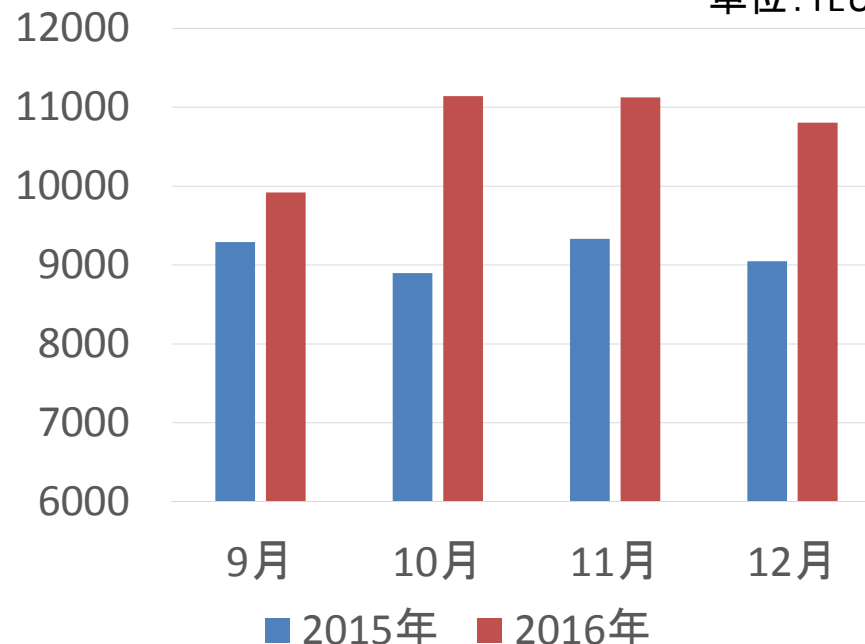
9-12月横浜・川崎港のコンテナ取扱量

単位:TEU



横浜港-東北北海道各港間のコンテナ取扱量

単位:TEU



28年9月～12月の横浜・川崎港のコンテナ取扱量は前年同期比5%(約49,000TEU)増加。

そのうち、横浜港と東北・北海道各港間のコンテナ取扱量は前年同期比18%(約6,400TEU)増加。

また、28年度(4月～12月)の横浜・川崎港のコンテナ取扱量は前年同期比で1%(約23,000TEU)増加。

平成29年度コンテナ貨物集貨支援事業概要

平成29年度コンテナ貨物集貨支援事業概要

1. 事業費支援型

項目	支援対象	対象事業者
航路支援	横浜・川崎港へ寄港する基幹航路(アジア航路を除く)の新設・増便及び船舶の戦略的大型化	外航船社
	横浜・川崎港で基幹航路と接続するアジア航路(日韓航路を除く)の新設及び船舶の戦略的大型化	外航船社
	横浜・川崎港で外航航路に接続する内航航路の新設・増便及び船舶の戦略的大型化	内航船社
鉄道輸送支援	横浜・川崎港の利用促進を目的とした鉄道輸送網の新設・増便及び増車	鉄道事業者

平成29年度コンテナ貨物集貨支援事業概要

2. 貨物支援型

項目	支援対象	対象事業者
トランシップ貨物支援	横浜・川崎港で国際トランシップ(外航⇔外航・外航⇔内航)を行うコンテナ貨物	外航船社・ 物流事業者(荷主の物流部門を含む)
ローカル貨物支援	横浜・川崎港のローカル貨物(陸上輸送による京浜港を除く国内他港からの転換を含む)のうち、昨年度と比較して増加した貨物	外航船社・ 物流事業者(荷主の物流部門を含む)

3. コンテナラウンドユース支援型(川崎港限定)

項目	支援対象	対象事業者
コンテナラウンドユース支援	川崎港の渋滞緩和を目的に、コンテナラウンドユースを行う事業	物流事業者(荷主の物流部門を含む)

平成29年度コンテナ貨物集貨支援事業

1. 注意事項

- 国・横浜市・川崎市の補助制度との重複申請は不可。
- 同一事業に対して複数の事業者がいる場合は、共同申請または代表者による申請のみ受付。
- 事務的経費、施設整備費、システム経費は支援対象外。

2. 支援内容

各事業の支援金額は個々の事業の内容を鑑みて決定。

コンテナ貨物集貨支援事業(阪神国際港湾(株)との共同支援事業)

京浜港・阪神港の両港に寄港する基幹航路の開設や国際フィーダー航路の開設などについては、横浜川崎国際港湾(株)・阪神国際港湾(株)が連携して事業を実施。

<支援イメージ>

<事業のイメージ>



申請・実施の流れ

申請の流れ

Step1 YKIPへ連絡

Step2 申請書類の提出

Step3 YKIPによる書類審査

Step4 YKIPより審査結果の連絡

実施の流れ

---以下は支援対象となった事業者のみ---

Step5 同意書の提出

Step6 月次報告書の提出

Step7 期末報告書の提出

Step8 支援金額の精算

問い合わせ先

事業に関する不明な点がございましたら、
下記問い合わせ先へご連絡ください

横浜川崎国際港湾株式会社
営業事業課

Tel: 045-680-6583
Email: eigyo@ykip.co.jp

**社員一同 全力で
取り組んでまいります**

横浜川崎国際港湾株式会社
YOKOHAMA-KAWASAKI INTERNATIONAL PORT CORPORATION